

神戸医療生協支援ニュース

2011年4月 20日 第19号

報告集会は 46名の参加!



第2回目の支援報告集会は、46名の参加でした。最初の10分で「わたり病院」の斎藤医師による「原発被災地に求められる支援は何か？」の動画を見て、ミニ学習会としました。続いて、3月26日からの支援に行かれた、4名(箕畑・宮本・三輪・西川)が支援の報告を行い、次に橋部長が報告。最後に事務局からこれまでの支援の報告と今後の支援についての報告を行いました。

次回は、5月連休明けに計画します。又、報告集会の場



所についても次回は違う場所での検討をします。

■現地レポート 4/18・19

■現地レポート (宮本)

18日: 本日は、避難所任務です8時30分～朝のブリーフィング8時45分～多賀城文化センターに出発準備(足湯のチームでした)。午前中で一旦帰院し、15時30分～午前活動のミーティングを行い、夕方17時15分～また、多賀城文化センターの任務です。避難所は 状況としては 少し落ち着き、安定している感じでした。避難者は日中に家の片付けに行っている方が

多いらしく、各エリアを回りましたが、子供相(女子:10、男子:11)成人相(女性:16、男性:18)高齢者相(女性:17、男性:15)計87名でした。避難者数が400名程度と云う事です。ほとんどの方が日中には不在のようです。診療も【病院・開業医へのつなぎ】と云う目的が変わってきています。診察:午前(17)午後(19)、処方:午前(7)午後(12)でした。主訴原症は「不眠」・「高血圧」・「消化器不調」が多いです。大病はありませんでした。足浴:午前(30人弱)夜勤(52人)でした。同時に行うマッサージで肩・首・背のコリが強いです。18時～20時30分まで休む間もなくマッサージの連続です。21時に夜間作業の報告会があり、本日の任務終了です。

19日: 本日も、避難所任務です。8時30分～朝のブリーフィングDR(14)・NS(25)・技術系(25)・事務など(55)延べ支援者数:1万人越え募金額:2億円越え8時45分～各チームミーティング多賀城文化センターに出発準備(足湯のチーム)。午前中で一旦帰院 13時00分～食事 14時00分～午前活動のミーティング診察(10)・処方(10)・足浴(40)夕方17時15分～ また、多賀城文化センターの任務21時00分～午後活動ミーティング診察(9)・処方(8)・足浴(65)本日は、雨天候(みぞれ混じり)～降雪(積もりました)のため、日曜日から始めた、地域散策散歩は朝のみ(片道30～40分程度の範囲で坂総合病院から南・西・北西・北、方面を歩いています)。多賀城文化センターの避難所は440名が在住(昼食時:800名・夕食時:1100名が利用)。

避難者は日中に家の片付けに帰っている方が 悪天候のため作業しなかった方が多く、昨日に比べ人の数が多かったです。避難者ではない方が、「ここに来たら診てもらえると聞いてきた」と、受診に来られ、悪天候のため病院への誘導を行わず診察したケースがあったと報告がありました。周りは 開業医・病院も機能しており現地での【情報不足】が伺える。「地域活動が不足しているためと思われる。情報発信を行っていく必要がある。」と、括られました。

朝の全体ミーティングで、【診療は病院・開業医へのつなぎ、出来たら地域の開業医へつなぎ】と云う事を 再徹底されていました。足浴・マッサージは大変喜ばれています。しかし、「足浴・マッサージしてもらってとても気持ちいいけれども、家の片付けが進まない。なんとかして欲しい。」「日曜日にボランティアの学生さんが大きい荷物は運んでくれたけど、他の片付けはしてもらえない。」など、おっしゃられていました。

